

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年3月1日(2023.3.1)

【公開番号】特開2021-140495(P2021-140495A)

【公開日】令和3年9月16日(2021.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2021-044

【出願番号】特願2020-38138(P2020-38138)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/04(2012.01)

10

G 06 Q 10/0633(2023.01)

B 41 J 29/38(2006.01)

G 06 F 3/12(2006.01)

【F I】

G 06 Q 50/04

G 06 Q 10/06 3 2 4

B 41 J 29/38 2 0 1

G 06 F 3/12 3 2 9

G 06 F 3/12 3 0 8

G 06 F 3/12 3 7 5

20

G 06 F 3/12 3 7 8

【手続補正書】

【提出日】令和5年2月20日(2023.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

30

【請求項1】

ジョブをジョブ処理装置に実行させるジョブ処理システムであって、

品質要求データを受信する受信手段と、

前記受信手段によって受信した品質要求データに基づいて、品質に関する複数の項目のうち、前記ジョブを実行することによって得られる成果物の品質として通知を行うべき項目を特定する特定手段と、

前記成果物の品質データを受け付ける受付手段と、

前記品質に関する前記複数の項目のうち、前記特定手段によって特定された項目について前記成果物の品質の通知を、前記特定手段によって特定された前記項目と前記受付手段によって受け付けた品質データに基づいて行う通知手段と、

を有することを特徴とするジョブ処理システム。

40

【請求項2】

品質要求データには、前記品質に関する前記複数の項目のうち、前記ジョブを実行することによって得られる前記成果物の品質として通知を実行すべき項目が含まれることを特徴とする請求項1に記載のジョブ処理システム。

【請求項3】

前記ジョブを実行することによって得られる前記成果物の品質として通知を実行すべき項目は、ユーザが指定することができることを特徴とする請求項1または2に記載のジョブ処理システム。

【請求項4】

50

前記特定手段は、前記ジョブを実行することによって得られる前記成果物の品質として通知を実行すべき複数の項目を特定することができ、

前記通知手段は、前記特定手段によって特定された全ての項目について前記成果物の品質を前記受付手段によって受け付けたことに従って、前記成果物の品質の通知を実行することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載のジョブ処理システム。

【請求項5】

前記受付手段は、前記ジョブ処理装置から前記成果物の品質を受け付けることを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載のジョブ処理システム。

【請求項6】

前記受付手段は、ユーザによって入力された前記成果物の品質を、前記成果物の品質データとして受け付けることを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載のジョブ処理システム。 10

【請求項7】

前記品質要求データは、バーコード、色ずれ、汚れ、かすれの少なくともいずれかについての情報が含まれることを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載のジョブ処理システム。

【請求項8】

前記ジョブは印刷ジョブを含み、

前記ジョブ処理装置は印刷装置を含むことを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載のジョブ処理システム。 20

【請求項9】

前記受信手段は、設定をさらに受信し、

前記ジョブ処理システムは、前記ジョブを前記ジョブ処理装置に前記設定に基づいて実行させることを特徴とする請求項1乃至8のいずれか1項に記載のジョブ処理システム。

【請求項10】

ジョブをジョブ処理装置に実行させるジョブ処理システムの制御方法であって、

品質要求データを受信する受信工程と、

前記受信工程で受信した品質要求データに基づいて、品質に関する複数の項目のうち、

前記ジョブを実行することによって得られる成果物の品質として通知を行うべき項目を特定する特定工程と、 30

前記成果物の品質データを受け付ける受付工程と、

前記品質に関する前記複数の項目のうち、前記特定工程で特定された項目について前記成果物の品質の通知を、前記特定工程で特定された前記項目と前記受付工程で受け付けた品質データに基づいて行う通知工程と、

を有することを特徴とするジョブ処理システムの制御方法。

【請求項11】

請求項10に記載されたジョブ処理システムの制御方法を、コンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016 40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明は、上記の課題に鑑みてなされたものである。本発明は、品質に関する複数の項目のうち、ジョブを実行することによって得られる成果物の品質として通知すべき項目を品質要求データに基づいて特定し、特定された項目について成果物の品質の通知を、特定された項目と受け付けた品質データに基づいて行うことができる仕組みを提供することを目的とする。

【手続補正3】

50

20

30

40

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明は、ジョブをジョブ処理装置に実行させるジョブ処理システムであって、品質要求データを受信する受信手段と、前記受信手段によって受信した品質要求データに基づいて、品質に関する複数の項目のうち、前記ジョブを実行することによって得られる成果物の品質として通知を行なうべき項目を特定する特定手段と、前記成果物の品質データを受け付ける受付手段と、前記品質に関する前記複数の項目のうち、前記特定手段によって特定された項目について前記成果物の品質の通知を、前記特定手段によって特定された前記項目と前記受付手段によって受け付けた品質データに基づいて行なう通知手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明によれば、品質に関する複数の項目のうち、ジョブを実行することによって得られる成果物の品質として通知すべき項目を品質要求データに基づいて特定し、特定された項目について成果物の品質の通知を、特定された項目と受け付けた品質データに基づいて行なうことができる。

10

20

30

40

50